2026全日本ジュニア新体操チャレンジカップ要項

主催:公益財団法人 日本体操協会 主管:群馬県体操協会　後援:高崎市、公益財団法人　高崎財団
協賛:セノー株式会社　セイコーグループ株式会社　TSP 太陽株式会社　株式会社コミズマ

1．　期日　2026年11月26日(木)

11月25日(水)	セッティング／練習／代表者会議／審判研修(オンライン)
11月26日(木)	開会宣言／男女個人競技／男子団体競技／表彰式／カッティング

2．　高崎アリーナ　〒370-0846　群馬県高崎市下和田町四丁目 1 番 18 号　TEL027-329-5447

3．　出場資格と条件

① 2026年度、(公財)日本体操協会に選手登録した者とします。
② 女子は2026年12月31日までに11歳から15歳になる者とします。
③ 女子個人競技において各ブロック予選会に出場し、第44回全日本ジュニア選手権大会への出場を得られなかった選手の中から、各ブロックより**最大10名まで**出場可能とします。
④ (公財)日本体操協会より推薦された選手。
⑤ 男子は2026年4月2日現在に小学4年生から中学3年生の者とします。
⑥ 男子個人競技において各ブロック予選会に出場し、第44回全日本ジュニア選手権大会への出場を得られなかった選手の中から、各ブロックより**3名まで**出場可能とします。
⑦ 男子団体競技において各ブロック予選会に出場し、第44回全日本ジュニア選手権大会への出場を得られなかったチームの中から、各ブロックより 1 チーム出場可能とします。
⑧ 男子個人・団体共に各ブロックからの出場枠が満たせなかった場合、前年度全日本ジュニアの成績に準じ、該当する個人・団体が所属するブロックに配当するものとします。この繰り下げについては個人27名、団体9チームを満たすまで順次繰り下がることとします。

4．　競技種目と競技方法

〔競技種目〕

女　子	個人競技:リボン・フープ
男　子	個人競技:ロープ・クラブ 団体競技:徒手

〔個人競技〕
個人総合選手権は、2種目の得点合計により順位を決定します。
〔団体競技〕
自由演技のみとします。

5．　採点規則

〔男　子〕(公財)日本体操協会 新体操男子2025年版変更規則1 新体操男子ジュニア適用規則を採用します。
〔女　子〕(公財)日本体操協会 新体操女子2025－2028年版採点規則ジュニアルールを採用します。

6．　表彰

個人総合選手権　1位～3位　メダル・賞状／4位～8位　賞状
団体選手権　　1位～3位　メダル・賞状
※　同点は同順位として表彰します

7．　参加料

個人競技:12,000 円
団体競技:1 人あたり12,000 円(6名エントリーの場合12,000円×6名＝72,000円)
※日本著作権協会(JASRAC)規定による著作権料負担金を含みます。

8. 参加申込

① 締切期日 2026年10月21日（水）**まで**

② 申込方法 web 登録ページ（http://jga-web.jp/）にて手続きを行って下さい。参加料ご入金をもって、申し込み完了となります。

☆ 注 意☆ 試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金しません。
振り込み控え書は各所属で大切に保管して下さい。申込確定後の変更・追加は受付しません。

9. 審判員について

今大会は、帯同審判とチャレンジ審判(※)によって審判構成をします。

【帯同審判】 ※出場選手の参加申込時に入力が必要です。

1. 新体操女子1種資格保持者とし、カテゴリーは問いません。
2. 男子審判資格1種～3種資格保持者とします。
3. 1 所属団体1名の派遣をお願いします（同一所属より複数の選手が参加しても1名のみの派遣でよい）。
4. 帯同審判は今大会の監督、コーチ、音楽係、トレーナーと兼ねることはできません。
5. 必ず審判研修に参加して下さい。（オンライン開催。日時調整中）
6. 上記審判員が派遣できない場合は、非帯同審判費用として50,000円を負担して下さい。
7. 交通費および宿泊費を自己負担できることを条件といたします。
8. JSPO 公認コーチ3専門科目講習会・審判法レポートが免除されます。
9. 帯同審判、チャレンジ審判(※)が多数重なった場合、やむを得えずお断りさせていただく場合もあります。その際には非帯同審判費用は発生しません。

チャレンジ審判(※)
出場選手所属チーム代表としての帯同審判にはつかないが、審判員経験を積むための審判員です。
申込は大会参加申込とは異なります。
チャレンジ審判は、出場チームの帯同審判として申し込むことはできません。

10. 試技順抽選について

抽選日 ：2026年10月23日
全ての試技順抽選は参加申込み時に大会本部へ委任したとし、大会本部（(公財)日本体操協会事務局）のみで実施します。

11. 運営に関する事項について

① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。

② AD（Accreditation）カード*2 は、大会関係者全てに発行されます。

③ 伴奏音楽について
演奏方法 ：伴奏曲の演奏はCDとします。
（オーディオ CD 形式（CD-DA）で作成してください。必ず予備を用意して下さい）
再生機器 ：伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

④ 部旗・応援旗の掲出について
会場内掲示の旗は各所属1枚とし、その大きさは最大4㎡とします。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので、大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。なお、掲載方法については、試技順抽選終了後に連絡します。

⑤ 炭酸マグネシウムについて
下記の使用方法を厳守し使用可能といたします。
（ア）粉末タンマは指定されたエリアのみで使用する。
（イ）会場内を移動する際はインシューズまたはサンダルの着用を義務付ける。
（ウ）粉末タンマを使用したチームは適宜清掃を行うことを義務とする。
（エ）演技開始時はフロアサイド、前面からの入場を禁止し、フロア後方辺のみより入場を制限するものとする。

12. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

① 本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中（競技終了まで）スポーツ傷害保険をかけます。

② 発生した傷害の補償については東京海上日動の国内旅行傷害保険（団体）の範囲とします。

死亡・後遺障害 ：14,950,000円
入院保険金日額: 5,000円
通院保険金日額: 3,000円

③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

④ 大会参加者は健康保険証を持参して下さい。

13. その他

① 演技写真・映像撮影およびSNSによる広報活動について

（ア）本大会は記録のため、写真と映像を撮影します。本協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手 の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとし、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。これらの行為に対し大会期間中、大会事務局へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

（イ）撮影は許可されたエリアからのみとし、観客席からの撮影は禁止です。なお、撮影者は AD カード保持者のみとし、保護者などによる撮影はできません。

（ウ）競技普及や体操への人気拡大の目的で、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規定に基づく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがございます。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア（公式HP、X（旧Twitter）、Facebook、Instagram）に掲載いたします。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、大会期間中、大会事務局へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

② 所属の車両乗り入れについて

大会申込み後に連絡いたします。

付　　録

＊2. AD カードの発行とゾーニング

（1）本協会へ選手、選手以外の登録を完了した方のみに、参加申込時に申請された選手・監督・コーチ・トレーナーにADカードを発行します。会場では必ず首から下げて着用して下さい。

（2）ADカード使用に際しては、不正使用のないようにして下さい。

（3）ADカード発行者の大会当日変更（例：コーチ変更）は認められません。何らかの事情が生じ、変更が必要となった場合は、大会本部が定めた期日内（大会開催前）に理由を添えて申請して下さい。

（4）各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

〔個人競技：発行枚数と条件〕

役 職	配布枚数	備 考
監督	1枚	● 「監督」とは**チームの引率責任者**のことです。 ● 大会期間中は、選手団席以外の競技エリア※に入ることができません。 ● コーチ申請も可能です。 **※選手団席以外の競技エリアとは：** **競技フロア（フェンス内）、競技会場（メインアリーナ）** **練習会場（サブアリーナ）、ウォーミングアップ会場 のことです。**
コーチ	1枚～数枚**最大個人出場選手数分まで**	● 「コーチ」とは**帯同コーチ（各選手指導者）**のことです。 ● 申請できるコーチは**選手1名につき1名まで**とします。 ● 公式練習時は、全ての競技エリア※に入ることができます。 ● 競技中は、競技フロア（フェンス内）以外の競技エリアに入ることができます。
選　手	出場人数分	● 出場選手全員に発行します。
音楽係	1枚または2枚 **同一所属で複数選手が出場する場合は2枚**	● 公式練習時及び競技中は、競技会場（メインアリーナ）と練習会場（サブアリーナの音楽席に入ることができます。 **※所属の音楽係を帯同しない場合は、個人コーチ AD または個人選手 AD を着けた者が音楽をかけることができます。**
トレーナー	1枚 ※要申請	● 医療関係者、資格所有者、または日常的にトレーナーとして従事している者で、治療及び応急処置ができる者に限ります。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技フロア内に入場できます。大会中に資格を証明するものの提示を求められる場合があります。大会期間中は常時携帯してください。（電子も可）。 ● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。 ● 公式練習時及び競技中は、競技フロア（フェンス内）外に待機して下さい。 ● 治療などを要する場合は、競技フロア（フェンス内）に入ることができます。
【各競技エリアにおける入場人数制限】 競技会場（メインアリーナ） 選手1名、コーチ1名、トレーナー1名、音楽係1名の4名以内 練習会場（サブアリーナ） 選手1名、コーチ1名、トレーナー1名、音楽係1名の4名以内 ウォーミングアップ会場 選手1名、コーチ1名、トレーナー1名の3名以内		

〔**団体競技**：**発行枚数と条件**〕

役　職	配布枚数	備　考
監　督	1枚	● 「監督」とは**チームの引率責任者**のことです。 ● 大会期間中は選手団席以外の競技エリア※に入ることができません。 ● コーチ申請も可能です。 ※選手団席以外の競技エリアとは： 競技フロア（フェンス内）、競技会場（メインアリーナ） 練習会場（サブアリーナ）、ウォーミングアップ会場　のことです。
コーチ	最大2枚まで	● 「コーチ」とは**帯同コーチ（各選手指導者）**のことです。 ● 申請は、**団体１チームにつきコーチ2名まで**とします。 ● 公式練習時は、全ての競技エリア※に入ることができます。 ● 競技中は、競技フロア（フェンス内）以外の競技エリアに入ることができます。
選　手	出場人数分	● 出場選手全員に発行します。
音楽係	1枚	● 公式練習時及び競技中は、競技会場（メインアリーナ）と練習会場（サブアリーナ）の音楽席に入ることができます。 **※所属の音楽係を帯同しない場合は、団体コーチ AD または団体選手 AD を着けた者が音楽をかけることができます。**
トレーナー	1枚 ※要申請	● 医療関係者、資格所有者、または日常的にトレーナーとして従事している者で、 治療及び応急処置ができる者に限ります。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技フロア内に入場できます。大会中に資格を証明するものの提示を求められる場合があります。大会期間中は常時携帯してください。（電子も可）。 ● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。 ● 公式練習時及び競技中は、競技フロア（フェンス内）外に待機して下さい。 ● 治療などを要する場合は、競技フロア（フェンス内）に入ることができます。

【各競技エリアにおける入場人数制限】
競技会場（メインアリーナ）
〔男子〕選手8名以内、コーチ最大2名、トレーナー1名、音楽係1名の12名以内
練習会場（サブアリーナ）
〔男子〕選手8名以内、コーチ最大2名、トレーナー1名、音楽係1名の12名以内
ウォーミングアップ会場
〔男子〕選手8名以内、コーチ最大2名、トレーナー1名の10名以内